

# 幼児の学びを支える教師

## 教師の役割

### 幼児が遊びを通して学ぶために

～遊びの中での教師のかかわり～



教師は一人一人の幼児を理解し、いっしょに遊びながら幼児の興味が広がったり深まったりして、さらに楽しめるようにします。また、すぐに手助けすると幼児自身が工夫したり友達と助けあったりする機会が少なくなることもあるため、教師はすべて手伝うのか、ヒントを与えるのか、自分たちで解決できるまで見守るのかなどを考えてかかわります。



### ～教材などの準備～

遊びをとおした学びは人やものなどまわりの環境が大切です。教師は、幼児が遊びから何を学ぶのかを予想し、幼児が思わずかかわりたくなるように準備します。



### ～遊びの計画～

教師は、幼児が遊びから学んでいくにはどうしたらよいかを話し合っ遊びの計画(指導計画)を作ります。

指導計画 (3歳児用 4歳児用)	
1. 遊びの目的	2. 遊びの材料
3. 遊びの進め方	4. 遊びの振り返り
5. 遊びの記録	6. 遊びの評価

▲指導計画の一例

### 幼児を伸ばす教師を目指して

～教師の資質向上のための研修～

幼児は教師の適切な援助に支えられて成長していきます。そのため、教師は研修などとおして、教師としての力量を一層高めています。



# 子育て支援と預かり保育

## 子育て支援

～幼稚園とともに子育てしましょう～



### ✿ 子育て相談 ✿

幼稚園の教師などが地域の方々の子育てに関する相談に応じます。



### ✿ 情報提供 ✿

子育てに関する情報を園便り等を通じて情報提供しています。

### ✿ 園庭・園舎の開放 ✿

子どもの遊び場の提供のため、幼稚園の施設を開放しています。



## 預かり保育

～さようならのあいさつの後も  
園児を預かります～

幼稚園によって実施日や時間などはさまざまですが、適切な教育的配慮のもとで家庭的な雰囲気大切に、幼児が落ち着いてすごせるようにしています。

